

編集後記

4回目の3.11を迎えました。東日本大震災の記憶と教訓が風化されつつあるといわれる中、被災地では今日も復興に向けた取組みが続けられており、本会会員企業も大きな役割を果たしています。本誌の特集は、1月号から3回にわたり「東北の元気」をお届けしました。取材にうかがって印象的だったのは、各号でご登場いただいた方々の笑顔。多くの苦難を乗り越え、前進していく人たちの逞しさがありません。まだまだ課題が山積していますが、一歩ずつ着実に復興が進んでいることを実感しています。(N)

「名物」を味わうと、その土地の笑顔に出会うことができます。今回、取材の合間にいただいたのは、盛岡冷麺、気仙沼ホルモン、そして数々の海の幸。誌面でご紹介はできませんでしたが、そういったふと立ち寄った場所でも、実は多くの「元気」を発見できました。3号に渡り温かく迎えてくださった東北の皆様、この場を借りて感謝申し上げます。今後も本誌を通して各地の「元気」をお届けします！(W)

発行 一般社団法人 日本建設業連合会
 〒104-0032
 東京都中央区八丁堀2-5-1
 東京建設会館
 TEL 03-3553-4095
 FAX 03-3551-4954
 URL <http://www.nikkenren.com/>
 発行者 有賀長郎
 企画・編集 一般社団法人 日本建設業連合会
 広報委員会
 制作 株式会社Kプロビジョン
 デザイン 株式会社コンセント
 印刷 株式会社耕文社

©2015 日本建設業連合会
 「Ace 建設業界」は日本建設業連合会の登録商標です

年間購読料：4,800円(送料込)

新刊紹介



「国土のグランドデザイン2050」が描くこの国の未来
 国土交通省国土政策研究会 編著

現在、国土審議会において、国土形成計画（かつての全国総合開発計画）改定のための審議が進められており、本年夏にも全国計画が閣議決定される予定である。この国土形成計画改定のベースとして、国土交通省は昨年七月に国土像の長期ビジョン「国土のグランドデザイン2050」をまとめであり、このたび、同ビジョンを一般向けに分かりやすく説明した解説書が発刊された。今後不可避である人口減少や少子高齢化を正面から受け止め、これに立ち向かうための考え方として、「コンパクト＋ネットワーク」を打ち出すとともに、地域

活性化のための「対流促進型国土の形成」を提唱している。解説部分は今回新たに書き下ろしたほか、ベストセラーとなった「地方消滅」（中公新書）の編著者である増田寛也元総務大臣と太田昭宏国土交通大臣との対談や、各界有識者の寄稿も収録している。全国八ブロックごとの広域地方計画の策定作業も既に始まっている。その検討メンバーには、国や県だけでなく、経済界も入っている。建設業界にとって久々に「元気の出る」長期計画となるよう、本書を参考にして議論へ参加することが期待される。

編著者：国土交通省国土政策研究会
 発行：大成出版社
 仕様：A5版 / 157ページ
 定価：1,400円(税別)

●お詫び

2015年2月号P.33「各人各説（「将の将」たる土木技術者として）」におきまして、誤りがありました。正しくは以下の通りです。
 (誤) 磯田雅彦 → (正) 磯部雅彦